

公 表 日

平成26年 4月23日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成26年度佐賀国道管内環境調査業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 佐賀国道事務所長 黒岩 義文 佐賀市新中町5番10号
契約年月日	平成26年 4月18日
契約業者名	(株) 総合技術コンサルタント 九州支店
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-10-29
契約金額	10,098,000円(税込み)
予定価格	10,098,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	佐賀県唐津市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成26年 4月19日
履行期間(至)	平成27年 3月31日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成26年度佐賀国道管内環境調査業務
2. 履行場所 佐賀県唐津市
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市中央区大名二丁目10番29号
会社名：株式会社総合技術コンサルタント 九州支店
電話：(092)712-0624
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、国道203号巖木バイパスの供用に伴う猛禽類（ハヤブサ）の繁殖行動への影響について、監視システムによる画像解析及び現地での行動確認を行い、モニタリング調査結果をとりまとめ、その結果等について「巖木バイパス猛禽類調査保護検討委員会」に諮るための資料作成を行うものである。

2) 業務の内容

本業務は、監視システムデータの管理・解析、繁殖状況確認調査、報告書作成、委員会資料作成を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を29者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」、「その他」における目的、条件、内容の理解度が高く、有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び特定テーマの「ハヤブサの繁殖状況確認調査における、巖木バイパス供用に伴う行動変化の有無を判断するための着眼点・方法について」に対する技術提案について地形、環境、地域特性などの与条件との整合性があり、また、着眼点、問題点、解決方法等や提案内容に対する説得力等において、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

佐賀国道事務所 調査課長